



R5 年度 ファミサポ講習会報告



かどまファミリー・サポート・センターでは、地域での子育てのお手伝いをしてくださる協力会員さんを募集するとともに、子育て及び子育て支援に関する学びの場を提供するため、9月から11月にかけて講習会を開催しました。講習会では、救命救急処置などの実技に加え、小児科医による病気と対応・発達・虐待・食の大切さ・事故の予防と応急手当・子どもの遊びと場所・交通安全・・・について学びました。全ての講座を受講された6名の方が協力会員に登録されました。

一次救命処置



※12 講座のうち抜粋して載せています。

事故の多いのは、①グラウンド②プール③窒息だそうです。小指程の気道なので、豆・こんにゃく・ミニトマト・ブドウ等調理の仕方に注意！



怪我の対応を学びました。

ドクターより、子どもの健康状況を把握するために「食べる・眠る・遊ぶ（機嫌）」様子をよく観察することが大切だと学びました。



保育士さんより「子どものからだところ」についての話を聞き、絵本・おもちゃ・あやとり・折り紙での遊び方を学びました。



発達・虐待



その人なりの学び方でその人なりに成長していける。その為に支援が必要！児童虐待が子どもへ与える影響について…話をじっくりききました。

かどまファミリー・サポート・センター
電話：072-882-0123
場所：門真市民プラザ1階

